

「専門職大学・専門職短期大学・専門職学科」について

昨年4月、質の高い実践的な職業教育を行う大学制度として、「専門職大学」「専門職短期大学」が創設されました。
また、既存の大学の一部の学部・学科において専門職大学・専門職短期大学と同様の教育上の特徴を持った「専門職学部」「専門職学科」の開設が可能となりましたので、同制度の積極的な活用が期待されます。
専門職大学等の制度概要や特徴を御紹介します。

※ 以下、パンフレットより（パンフレットは文部科学省ホームページに掲載しています。）
[URL] https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/fieldfile/2018/12/07/1410448.001.pdf

専門職大学・専門職短期大学とは？

平成31(2019)年度から、「専門職大学」「専門職短期大学」が開設されます。
どのようなことを学ぶ大学なのか？ これまでの大学や専門学校とどのように違うのか？ など、新しいタイプの大学についてご紹介します。

「専門職大学・専門職短期大学」とは？

特定の職業のプロフェッショナルになるために必要な知識・理論、そして実践的なスキルの両方を身に付けることができる大学です。
教育課程(カリキュラム)は、産業界、地域社会と大学が連携して編成し、講義だけでなく、学内・学外での実習が豊富に組まれています。
卒業後は、即戦力の専門職として、そして現場の最前線に立つリーダーとして活躍が期待されます。
さらに、専攻する職業に関連する他分野の学びとかけあわせることで、前例にとらわれないイノベーションを起こし、就職した業界や職業の変化をリードする人材が育つことも期待されています。
専門学校で学んだ経験を活かしたい生徒の進路の一つになることも期待されています。



例えば、このような分野での開設が期待されています

- 農業 ● 情報 ● 観光 ● 医療・保健
 - クールジャパン分野(マンガ、アニメ、ゲーム、ファッション、食など、日本が強みとする諸分野のこと。)
- ※なお、6年制の教育となる分野(医学、歯学、薬学、獣医学)での開設はできません。



従来の大学や専門学校との違い

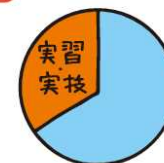
専門職大学・専門職短期大学では、従来の大学と専門学校の長所を取り入れて、理論にも裏付けられた「高度な実践力」「豊かな創造力」を身に付けることができます。



「専門職大学・専門職短期大学」の5つの特徴

授業の3分の1以上は実習・実技

- ▶ 豊富な実習で、就職後に役立つ高度な「実践力」を身に付ける



理論と実践をバランスよく学ぶ

- ▶ 理論に精通した研究者と、各業界の現場経験豊富な実務家の両方から授業を受けられる
- ▶ 原則40人以下の少人数授業



超・長期の企業内実習で現場を体験

- ▶ 学外の企業・診療所等での実習は、通算600時間以上(4年制の場合) 実際の現場で知識と技術を学び、問題解決できる思考力も養う
- ※1日あたり8時間、週5日で実習を行った場合、3~4ヶ月(15週間)が学外実習期間



専攻する職業に関連する他分野も学び、応用力を身につける

- ▶ 一つの専門にとどまらない学びにより、新しいアイデアを生み出せる人材、就職した業界・職業の変化をリードする人材になれる

大学卒(短大卒)の学位がとれる

- ▶ 卒業生には「学士(専門職)」「短期大学士(専門職)」の学位が授与される
- ▶ 大学卒(短期大学卒)の人材として就職や大学院進学、留学ができる



専門職大学等の制度に関する御質問等は、以下担当係へ御連絡ください。

【担当】高等教育局専門教育課 専門職大学係

TEL : 03-5253-4111 (内線3128)